

（4面から続く）
エルジュの機能が問われてい
ると考えます。

国基準の待機児童も含め、
入所できない児童を保育児童
と呼んでいます。大和市では、
全ての保育児童に保育コンシ
エルジュが対応し、2016
年度は相談場所2カ所で59
3件の相談があったとのこと
です。保育コンシエルジュは
現在公募による2名で、今年
度は1名増やすと聞いていま
す。本市の保育児童は201
6年度200人を超えていま

したが、保育コンシエルジュ
への相談件数は11件でした。
大和市のように、保留となっ
た全ての方へ連絡をとって、
フォローしていくことが大事
だと思いますが、今後の方向
性について伺います。
子ども未来部長 大和市の
ようなやり方は必要だと思
います。今後も保育コンシ
エルジュの周知を図り、保留とな
った方の対応方法について、
よりきめ細かな案内ができる
ように努めていきたいと思
っています。



中澤 邦雄 議員《日本共産党》

介護保険4分野の 実施状況について

いわゆる医療介護総合確保
推進法が2年前に施行され、
介護保険4分野の改定が今年
度から実施されました。第一
は、要支援1、2相当の方を
給付の効率化を名目に介護保
険から外し、自治体の日常生
活支援総合事業に移行したこ
と、第二は、特別養護老人ホ
ームの入所者を要介護3
以上とし、重点化を図ったこ
と、第三は、入所者の食費軽
減措置、部屋代補助費の対象
を限定するなどサービス内容
を狭めたこと、第四は、一定
の所得のある人の自己負担を
2割にしたことなどです。共
同通信が、この法律の施行に
より介護保険から外れ、市区

町村事業に移行した軽度の要
介護者向けサービスに関する
実施状況について、全国全
ての1741市区町村を調査し
た結果を公表しましたが、回
答した1575自治体の45%
が事業の運営に苦慮しており
順調と答えたのは27.4%に
とどまっています。本市の実
施状況と実情を伺います。

健康部長 介護予防・日常
生活支援総合事業のサービ
スの現状は、要支援1の558
人のうち40人、要支援2の7
17人のうち81人が既に総合
事業に移行済みです。課題に
ついては、慎重に検討しなが
ら有益なサービスにつなげて
いきたいと考えています。



星野 久美子 議員《日本共産党》

「生活保護のしおり」の 正しい記載を求める

私たちは、何らかの理由で
生活困窮に陥ってしまうと、
そこから抜け出すことは困難
になります。生活保護制度は、

そのような方に対し、その困
窮の程度に応じて必要な保護
を行い、健康で文化的な最低
限度の生活を保障するととも

に、自立を助長することを目
的としています。その申請に
必要な情報が掲載されている
ものとして、「生活保護のし
おり」があります。生活保護
法では、保護申請のあった日
から14日以内に通知をしなけ
ればならない、状況調査に日
時を要する場合は他特別な
理由がある場合には、30日ま
で延ばすことができると思
っています。しかし、本市のし
おりには30日の記載しかあり
ません。法に沿って14日以内
の記載をするべきと考えま
す。見解を伺います。また、
誰でも読みやすいよう振り仮
名をつけることについての見
解としおりの末尾に誓約書が
記載されていることの法的根

拠について伺います。
福祉部長 14日以内と記載
することについては、しおり
の見直しとあわせて検討して
いきます。また、振り仮名に
ついては、今後検討してい
ます。誓約書の記載について
は、制度に対する理解を進め
るため記載していますが、法
的根拠はありません。

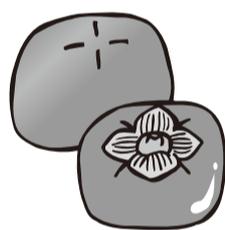


熊切 和人 議員《自民党・いさま》

市役所本庁舎照明の LED化について

本市においては、防犯灯、
道路照明灯については、ほぼ
LED化されていますが、本
庁舎ではまだ一部しかLED
化されていません。LEDを
導入することにより、節電効
果、電気料金の削減、二酸化
炭素排出量の削減ができます。
環境の面も考え、早急に本
庁舎のLED化を求めますが、
本市として、環境保全と電気
料金削減の両面からの効果性
LED化への所見を伺います。

現在、本市では照明設備を
含む市庁舎の設備更新に際し
省エネルギー化の推進による
環境負荷の低減や光熱水費の
効果的な削減を図るための手
法について、民間事業者によ
るノウハウや技術の活用等も
視野に入れながら、調査検討
を進めているところです。そ
うした中で、照明のLED化
についても含まれてくるもの
と考えています。今後とも
できるだけ少ない経費で、環境
負荷の少ない庁舎の維持管理
に努めていきます。



高波 貴志 議員《自民党・いさま》

さがみ野駅北口への 交番設置について

神奈川県は平成29年度予算
において、相鉄線さがみ野駅
南口の交番設置の設計費が盛
り込まれており、2019年
度の開所を目指していると思
いました。長年にわたり、本
市地域住民による根強い要望
があり、本市としても座間市
域に交番の設置を求め、その
誘致に努力を重ねてこられま
したが、今回の結果を踏まえ、
市長の率直な感想を伺います。
また、本市側の交番誘致は継
続していくのかどうか、そし
て、さがみ野駅南口への交番
設置をどのように捉えていく
のか伺います。また、中央労
働金庫前の東原パトカー立寄
所は、今後どのようにしてい

くのか見解を伺います。
市長 さがみ野駅北口への
交番設置を要望してきた立場
としては、複雑な心境ですが
さがみ野駅周辺の3市の住民
にとっては、大きなプラスで
はないかと肯定的に受けとめ
ています。北口の交番誘致は、
南口に交番ができることで、
一定のピリオドになるのでは
ないかと思いますが、北口の
東原パトカー立寄所等も含め
必要性について継続して訴え
ていく必要があると思います。
東原パトカー立寄所は、引き
続き北側の安全・安心なまち
づくりの拠点として活用して
いきたいと思いますし、活用
していただきたいと思います。



加藤 学 議員《公明党》

小・中学校の防火シャッターの 安全対策について問う

防火シャッターは、本来、
火災被害の防止に重要な役割
を果たしますが、火事に限ら
ず湿気やほこり、地震などの
大きな揺れによっても、煙感
知器の誤作動が起きていま
す。しかも、万が一にシャッター
がおりてきた場合、途中でと
めることができません。防火
シャッターには挟まれる事故
の危険性が伴っており、この
件で文部科学省も3回にわた
り、教育施設に対し、防火シ
ャッターの危害防止について
通知を出しています。

本市での防火シャッター誤
作動防止対策として、市内の
小・中学校の中で誤作動防止
対策を施した学校数と誤作動
防止対策を施したシャッター
の設置数について伺います。
また、今後の小・中学校の
安全対策についての計画をお
示しくください。
教育部長 誤作動防止対策
を施した学校数と防火シャッ
ターの設置数についてですが、
誤作動防止対策を実施した学
校はありません。
また、今後の小・中学校の
安全対策に係る計画について
ですが、毎年度点検業務委託
を実施し、安全を図っていま
すが、その点検結果を踏まえ
改修等が必要と思われる防火
設備については、順次誤作動
防止対策を実施していきたい
と考えています。



会議録をご覧ください

座間市議会だよりでは、各議員の文責により発言内容の要旨を掲載しています。詳細は会議録をご覧ください。
パソコンやスマートフォンから市議会のホームページでご覧いただけます。
また、本庁舎1階の市民情報コーナー、図書館でもご覧いただけます。
なお、9月定例会の会議録は11月下旬ごろから閲覧できます。

総括質疑(9月1日)

萩原健司(自民党・いさま)、安田早苗(公明党)、守谷浩一(日本共産党)、池田徳晴(さま大志会)、佐藤弥斗(さま明進会)、安海のぞみ(会派に属さない議員)、加藤陽子(会派に属さない議員)、沖永明久(会派に属さない議員)
討論(9月29日)
守谷浩一(日本共産党)、佐藤弥斗(さま明進会)、沖永明久(会派に属さない議員)、竹田陽介(自民党・いさま)、安海のぞみ(会派に属さない議員)、安田早苗(公明党)、加藤陽子(会派に属さない議員)、池田徳晴(さま大志会)